

中小企業女性活躍推進事業【愛知県】

個別事業費	12,199 千円
交付金額	5,995 千円

地域の実情と課題

県内の女性活躍に取り組む企業は増加しているものの、常時雇用する従業員数が300人以下の中小企業は1,090社(R62.1)と、県全体の中小企業数から見ると、ごくわずかにとどまっていることから、県内企業の99.7%を占める中小企業への取組促進が必要である。また認証企業の約半数が名古屋市内の企業であるなど、地域により差が生じている状況である。

目的・目標

県内企業等向け調査を実施し、県内の女性活躍の実態を把握するとともに課題や今後取り組むべき方向性を明確化する。また、女性の労働力率82%(R7)を目標とし、女性の採用など中小企業における課題に関する取組ガイドを作成するとともに、県内2地域において調査結果や取組ガイド等をセミナーで周知・情報発信するなど地域特性に合わせてきめ細やかに展開し、女性活躍に取り組む中小企業の裾野を拡大させる。

事業の特徴

県内企業等向け調査を実施することにより、県内の女性活躍の実態を把握するとともに課題や今後取り組むべき方向性を明確化した。また、県内2地域において、市町村と地元経済団体等のネットワークを形成し、調査結果や女性の採用等の課題について整理した取組ガイド、女性活躍の好事例等をセミナーで周知・情報発信するなど地域特性に合わせてきめ細やかに展開し、女性活躍に取り組む中小企業の裾野を拡大させ、女性が活躍する場の増加を図った。

連携団体

- あいち女性の活躍推進プロジェクトチーム
- あいち女性の活躍プロモーションリーダー
- 県内市町村

事業の効果

本事業を実施した半田市及び安城市の「あいち女性輝きカンパニー」認証企業数は、半田市は14社から17社、安城市は22社から28社と増加しており、セミナーに参加した企業が、セミナーと同時に開催した相談会において、「あいち女性輝きカンパニー」制度について相談し、その後の認証につなげることができた。

今後の課題

「あいち女性輝きカンパニー」認証企業は名古屋市内に未だ集中し(県内認証企業の約40%)、実態調査の結果においても女性の活躍が進んでいない企業がまだ多く存在しており、県内の女性活躍は地域によりバラツキがある状況を改善できていないことから、引き続き地域の女性活躍を県が率先して促進していく必要がある。

○中小企業女性活躍推進事業

県内2地域(半田市・安城市)において、市町村と地元経済団体等のネットワークを形成し、調査結果や女性の採用等の課題について整理した取組ガイドや女性の活躍の好事例等をセミナーで周知・情報発信するなど地域特性に合わせてきめ細やかに展開し、女性活躍に取り組む中小企業の裾野を拡大させ、女性が活躍する場の増加を図った。

○市町村・商工会議所・地元企業の連携強化に向けた取組支援

市町村・商工会議所・地元企業等が集まり、課題や対応策等の整理、好取組事例の収集を行った(2地域×3回)。得られた成果を波及させるため、さまざまな業種の企業で活躍するロールモデルを紹介する冊子を作成し、企業経営者や人事担当者が活用できる効果的な手法や先進的な企業の取組を紹介するセミナーを開催(2地域×1回)した。セミナーでは、地域特性に合わせてきめ細やかに展開し、女性活躍の推進に役立つ情報を共有した。また、こうした取組を市町村・商工会議所・地元企業が一体となって取り組むことで、ネットワークの構築を図り、今後の体制強化に向けた下地づくりを行った。



[セミナー開催様子(半田市)]

○様々なロールモデルを紹介する冊子の作成による地元企業への働きかけ

中小企業における共通の課題である「女性の採用」などについて、それぞれの課題と解決策を分かりやすく整理した取組ガイドを作成した。ガイドの配布や周知については、経済団体(商工会議所、商工会等)と協力することで、県内全域の中小企業へ情報発信し、企業の具体的な行動を促していくための手段として活用してもらった。ダウンロードURL: <https://jokat.su.pref.aichi.jp/initiative/files/pdf/2024joseinosaiyososhiki.pdf>



[表紙]

○県内の女性活躍の実態調査

県内企業の女性活躍の状況等を把握するため、広く県内における女性の活躍を巡る現状と課題を分析する調査を、企業等に対し行った。